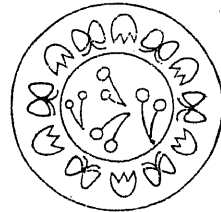
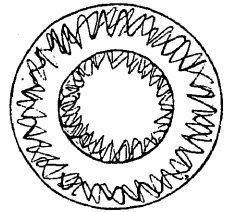
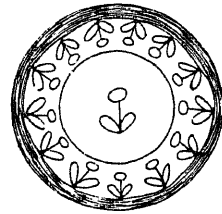
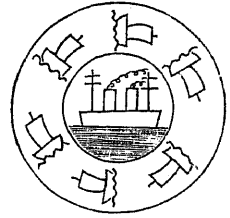


圖案 やさか皿



東京市京橋昭和幼稚園

白根美智子

去る六月、女子師範附屬幼稚園で催されました保育研究
 發表會で竹町幼稚園鎌田先生の、幼児の圖案に就いての御
 研究を伺ひ、又澤山に陳列された幼児の作品を見せていた
 だきまして、大層面白いと思ひましたので、それから色々
 考へまして先づ最初子供に一番近くて親しみのあるお皿の
 圖案をさせてみる事に致しました。「模様」の様なものは始

終取扱つて居りますが所謂「圖案」は始めてでございますの
 で、子供達に何と説明したら此方の狙ひ所が通じるかしら
 ん心配しながら、或る日子子供達に「皆さんがお家でおやつ
 をいたゞく時のお菓子皿を作りませう。お皿はこゝにあり
 ますけれど眞白ですから皆さんで色を塗つたり模様を書い
 たりしてきれいなお皿にませう。今日お家へ歸つたらお

家にあるお皿の色や模様をよく見て来て頂戴」を約束しました。翌日はもう家庭で書いて持つて来た子供もあつた程で、登園するにお早うより先に「お皿書かせて」を大騒ぎでございました。それで、先づ幼稚園のコーヒー茶碗やお菓子皿、果物皿などを見せて、お皿の模様には底(内圓)を主にしたもの、縁(外圓)を主にしたものがある事を知らせ、畫用紙に直徑約十糎と十五糎の二重圓を裏表両面に刷つたものを渡して色鉛筆(特に色鉛筆を使用させました)で畫かせました。綺麗な色を使ふこと、色の種類をなるべく數多く使ふ事を注意しながら一方は底の模様を主にしたもの、裏面はふちの模様を主にしたものを考へる様に申しました。これは餘程面白かつたらしく、早い子供で三十分、遅い子供は一時間半以上かかりましたが誰も止め様もせず立たうともせず實に一心に致しました。私共が難しかつたのではないか心配致しまして、一つだけでもよいと申ししても一つだけでやめた子供は一人もございませんでした。いつも繪云へば亂暴な汽車や軍艦ばかり書いて居ります男の子が小さいお花を一々色をかへては丹念

に書いて居りますのなき、思はず歩をこめて眺め入る様でございました。こうして畫き上つたのを並べて見ますと、面白い事には家で見て來たらしいのは僅か二つ程で他は全部子供自身のものでしかもこれも、お皿の圖案らしく、ちやんまごまつて居りました。その日、それを全部並べて置きましたら皆入れ代り立ち替り眺めては子供同志互に適切な批評をしあつて居りました。それを下繪にして、翌日はやさか皿(ボール紙を心にして經木を貼りつけお皿の形にしたもの、一枚參錢)にポスターカラー(普通の水彩繪具はあまで塗料をぬる時色が出ます)で畫かせました。昨日畫いたのを見ながら繪筆で直接お皿にかくのですから中中はかきらず、少しも眼が離せませんので二人か三人順々にしても一日に十枚位しか出來ません。「あまで呼んで上げますから遊んでいらつしやい」といくら言つても、一日中殆ど何もせずに並んで順番を待つてゐる子供がある程皆の喜び樂しみは大きうございました。數時間後ポスターカラーがすっかり乾きましたら色止めに白ニスを塗ります。そつミすれば大抵大丈夫ですが若し色が出る様でしたら噴

霧器でいたします。白ニスが乾いたら今度は甦生塗料(ドロツミした茶色の液ですけれど塗るに塗料の茶は少しも出ません)を塗ります。筆か綿につけて何回も繰返して塗ります。白ニスだけでも光澤は出ますが、こうしますと物が違ふ様にお皿の質が大夫になります上、ポスターカラーの色が冴えて非常に光澤が出て、幼稚な繪、むらな色が見違へる程引立ち逆も立派なものになります。殊にこれのよさは下手なら下手なりに圖案らしく見える事で、いつも繪に自信のない子供達も餘程満足で嬉しかつたらしく、登園の時お母様を引張つて来て自慢したりしてゐるのを度々見ました。小學校用にたてられた何さなく固い感じのお部屋もこれを壁かけに致しましてから少し可愛らしくなつた様な氣が致します。

こうした個人製作に申しますか、一組數十人の子供に一樣に同じものを作らせたり、させたり致します事は是非は別さしまして、子供が「自分のもの」を作る事を喜んで喜ぶますかはごなたも御経験の事存じます。こうした意味で雨続きの日なき圖案の試みも面白いと思ひます。ポスタ

ーカラー、やさか皿、白ニス、甦生塗料、何れも小學校の手工材料を扱ふ店にごさいますから一度お試し下さいませ。

たゞ注意致します事は、雨の日、曇天の日に塗料を塗りますと、乾きが悪いため所々ふくらむ事がありますから、塗りますのはなるべくお天氣のよい日をおえらび下さい。

(カットは幼児の作品の一部)

幼稚園のかへりのこどもが誘拐されたといふ新聞記事を見ました。こんなことは滅多にあるまいと思ひますが、ほんとうにおそろしいことです、それにつけてもひとりかへりのこどもについてはよく氣をつけたいものです。幼稚園でも 家庭でも。

(S・K生)